

「地震及び火山噴火予知のための観測研究計画」成果報告シンポジウム

主催：「地震及び火山噴火予知のための観測研究計画」成果報告シンポジウム実行委員会

共催：地震・火山噴火予知研究協議会

後援：文部科学省

日時：3月3日(水)12:45－3月5日(金)12:00

会場：東京大学地震研究所

(口頭発表) 2号館5階 第一会議室 (※受付)

(口頭発表サテライト) 1号館3階 セミナー室

(ポスター発表) 1号館2階ホール (A会場)・7階ホール (B会場)

3月3日(水)

12:45-13:00 最近の被害地震のレビュー (15分)

13:00 開催挨拶

13:10-15:00 地震準備過程 (110分)

(休憩 10分)

15:10-16:10 地震破壊過程と強震動 (60分)

16:10-16:40 地震発生先行過程 (30分)

16:40-17:15 地震発生・火山噴火素過程 (35分)

17:20-18:50 ポスターセッション (1) (90分)

地震準備過程、地震破壊過程と強震動、地震発生先行過程、地震発生・火山噴火素過程、日本列島及び周辺域の長期・広域の地震・火山現象、火山噴火準備過程、火山噴火過程、火山噴火予測システム

3月4日(木)

09:00-10:10 日本列島及び周辺域の長期・広域の地震・火山現象 (70分)

(休憩 10分)

10:20-11:20 地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化 (60分)

11:20-11:50 地震・火山現象に関するデータベースの構築 (30分)

(昼休 60分)

12:50-13:35 地震発生予測システム (45分)

13:35-14:15 火山噴火準備過程 (40分)

14:15-14:50 火山噴火過程 (35分)

(休憩 10分)

15:00-15:15 火山噴火予測システム (15分)

15:15-16:25 新たな観測技術の開発 (70分)

16:30-18:00 ポスターセッション (2) (90分)

地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化、地震・火山現象に関するデータベースの構築、地震発生予測システム、新たな観測技術の開発

18:10-19:30 懇親会 (1号館7階ホール)

3月5日(金)

09:00-11:00 サマリ (120分)

(休憩 10分)

11:10-12:00 総合討論 (50分)

12:00 閉会

成果報告シンポジウム実行委員会委員名簿

委員長 清水 洋 (九州大学大学院理学研究院)
委員 吉田 真吾 (東京大学地震研究所)
長谷川 昭 (東北大学)
藤井 敏嗣 (東京大学地震研究所)
鵜川 元雄 (防災科学技術研究所火山防災研究部)
浦塚 清峰 (情報通信研究機構電磁波計測研究センター)
平田 直 (東京大学地震研究所)
堀 貞喜 (防災科学技術研究所地震研究部)
金田 義行 (海洋研究開発機構リーディングプロジェクト)
小泉 尚嗣 (産業技術総合研究所活断層・地震研究センター)
土井 恵治 (気象庁地震火山部管理課)
飛田 幹男 (国土地理院地理地殻活動研究センター)
西澤あずさ (海上保安庁海洋情報部技術・国際課)
松澤 暢 (東北大学大学院理学研究科)
森田 裕一 (東京大学地震研究所)

web プログラム

http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/YOTIKYO/nenji/symposium_h21.html

(オンラインアクセスの方法は、会場に掲示しています)

※お詫び

確課題の年次報告(PDF版、シンポジウム用資料)において、図や体裁に見づらいところがあるかもしれません。これは年次報告を取りまとめたシステムの不具合による物です。課題代表者、また閲覧者の皆様にご迷惑をおかけし申し訳ありません。現在システムの改良を行っており、測地学分科会による報告書のとりまとめ時までには修正する予定です。皆様のご理解とご協力の程、よろしく申し上げます。

(地震・火山噴火予知研究協議会 企画部)

会場案内図(地震研究所内)



2号館 5階 第一会議室 口頭発表会場

(会場前で受付・懇親会受付をしております)

1号館 3階 セミナー室 口頭発表サテライト会場

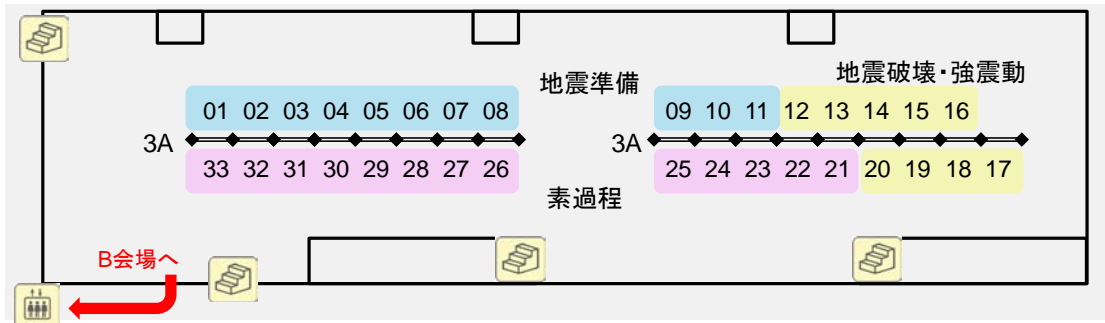
口頭発表会場(第一会議室)は大変混雑することが予想されます。
TV会議システムを利用して、口頭発表会場の様子をお伝えします。
質疑応答をされる場合は、第一会議室へお越し下さい。

1号館 2階ホール ポスター発表 (A会場)

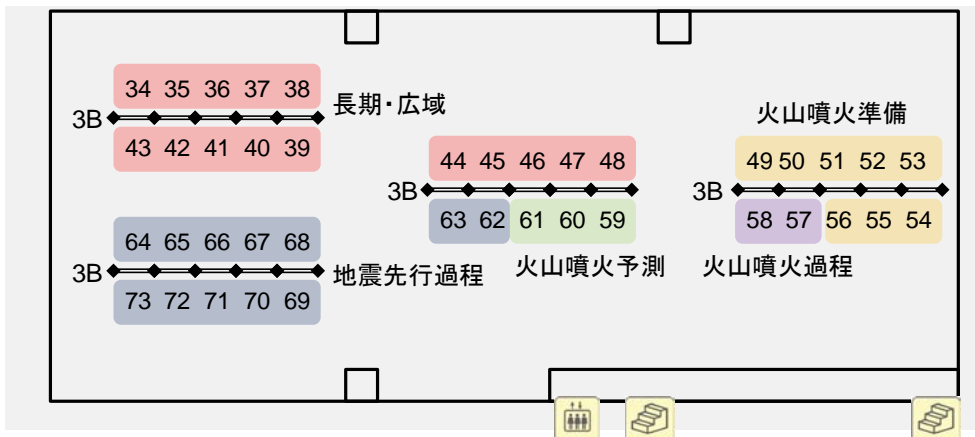
7階ホール ポスター発表 (B会場)

ポスター配置図

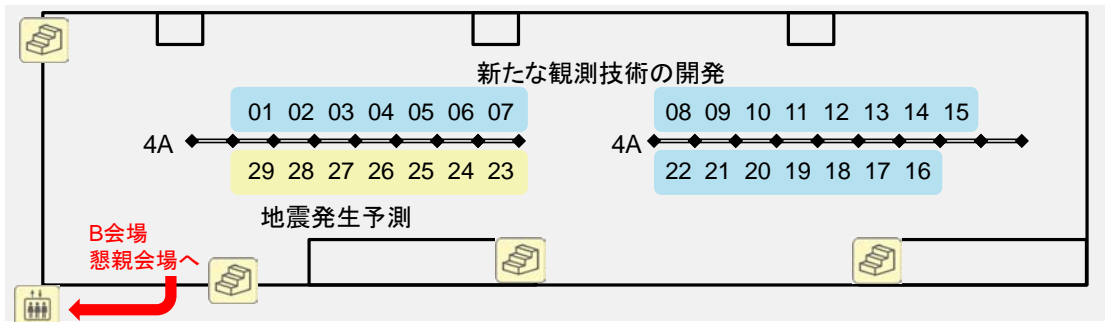
3日 A会場(1号館2階ホール)



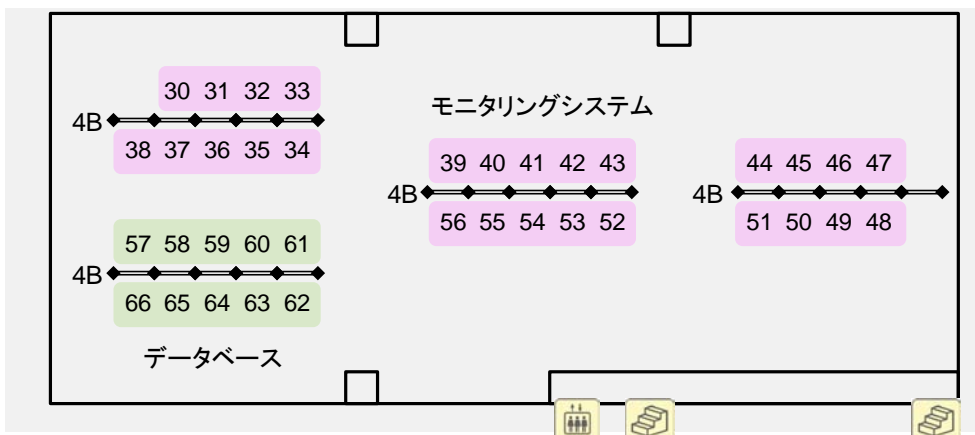
3日 B会場(1号館7階ホール)



4日 A会場(1号館2階ホール)



4日 B会場(1号館7階ホール、懇親会場)



口頭発表プログラム

課題番号	課題名	発表者
3月3日		
最近の大地震報告(12:45-13:00)		
12:45-13:00	2010年ハイチ地震と2010年チリ中部地震の概要	瀨瀬一 起・佐竹健治(東大地震研)
開催挨拶(13:00-13:10)		
地震準備過程(13:10-15:00)(座長:飯尾能久・松本聡)		
13:10-13:19	1416 海域から陸域までの総合的調査・観測によるアスペリティの実体解明	篠原雅尚(東大地震研)
13:19-13:28	1206 ゆっくり滑りの発生機構とアスペリティとの相互作用の解明	伊藤喜宏(東北大)
13:28-13:37	6014 プレート境界面上の滑りと固着の時空間変化の把握	水藤尚(国土地理院)
13:37-13:46	4003 深海地球ドリリング計画	東垣(海洋研究開発機構)
13:46-13:55	2202 九州地域(日向灘)におけるプレート境界近傍での応力場の時空間変化	植平賢司(九大)
13:55-14:04	2301 日向灘南部・南西諸島北部域におけるプレート間カップリングの解明	後藤和彦(鹿大)
14:04-14:13	3011 プレート境界すべり及び内陸地震活動評価に関する研究	小原一成(防災科研)
14:13-14:22	1417 濃尾断層系における歪・応力集中過程と破壊様式解明のための総合的研究	岩崎貴哉(東大地震研)
14:22-14:31	1207 内陸地震発生過程の解明	三浦哲(東北大)
14:31-14:40	1808 断層面および断層周辺の不均質性に基づく断層への応力集中過程の解明	飯尾能久(京大防災研)
14:40-14:49	2203 内陸地震断層およびセグメント境界での不均質構造とひずみ集中機構の解明	松本聡(九大)
14:49-14:58	1208 スラブ内地震の発生に至る過程の解明	内田直希(東北大)
地震破壊過程・強震動(15:10-16:10)(座長:青井真)		
15:10-15:22	1423 南アフリカ金鉱山における地震破壊の至近距離観測	中谷正生(東大地震研)
15:22-15:34	1503 動的破壊と非地震性すべりの不均質性とスケール法則の解明ーゆっくり地震時間関数のスケールリングー	井出哲(東大理)
15:34-15:46	2204 2009年駿河湾地震の初期破壊:ソースイメージングで捉えた2枚目断層の破壊開始	竹中博士(九大)
15:46-15:58	1424 広帯域シミュレーションによる強震動・津波予測	古村孝志(東大地震研)
15:58-16:10	1006 逐次津波波形解析による津波励起波源の推定	谷岡勇市郎(北大)
地震発生先行過程(16:10-16:40)(座長:中谷正生)		
16:10-16:25	2501 電磁気学的広帯域先行現象の観測的検証とその発現メカニズムに関する研究	長尾年恭(東海大)
16:25-16:40	2401 南アフリカ大深度金鉱山における準備期・直前期の地震破壊域近傍の岩盤挙動の観測	矢部康男(東北大)
地震発生火山噴火素過程(16:40-17:15)(座長:矢部康男)		
16:40-16:55	1427 地殻・上部マントル岩石変形の物理過程の解明	平賀岳彦(東大地震研)
16:55-17:10	2206 マグマの発泡過程に注目した噴火履歴・多様性・推移の定量的把握と支配要因の特定	寅丸敦志(九大)
3月4日		
日本列島及び周辺域の長期・広域の地震・火山現象(09:00-10:10)(座長:松澤暢)		
9:00-9:10	2102 燧灘ー高縄半島下における中央構造線系の深部構造と断層活動に関する研究	久保篤規(高知大)
9:10-9:20	1411 ネットワークMT法観測による広域深部比抵抗構造の解明	上嶋誠(東大地震研)

	課題番号	課題名	発表者
9:20-9:30	1806	飛騨山脈における地殻流体の動きの解明	飯尾能久(京大防災研)
9:30-9:40	2201	別府-島原地溝帯における地震活動と火山活動の相互作用の研究	清水洋(九大)
9:40-9:50	1413	フィリピン海プレート北縁における地殻構造と火山深部構造の解明	森田裕一(東大地震研)
9:50-10:00	1002	北海道周辺域の連動型巨大地震・プレート運動の解明による衝突帯モデルの構築	谷岡勇市郎(北大)
10:00-10:10	1704	活断層の地表形状・ずれ量データにもとづく地震発生予測	鈴木康弘(名大)
モニタリングシステムの高度化(10:20-11:20)(座長: 渡辺俊樹)			
10:20-10:30	1404	東海地方における地殻活動モニタリングの高度化	加藤照之(東大地震研)
10:30-10:40	1801	南海トラフにおける巨大地震発生の予測高度化を目指した複合的モニタリング手法の開発	澁谷拓郎(京大防災研)
10:40-10:50	3001	地殻活動総合モニタリング	汐見勝彦(防災科研)
10:50-11:00	5002	地下水等総合観測による地震予測精度の向上	小泉尚嗣(産総研)
11:00-11:10	6001	GPS連続観測(GEONET)	飛田幹男(国土地理院)
	6006	合成開口レーダー	
11:10-11:20	7003	地震活動異常を定量的に評価・診断するシステムの構築	勝間田明男(気象庁)
	7011	東海地震予知技術と南海トラフ沿いの地殻活動監視技術の高度化に関する研究	
地震・火山現象データベースの構築(11:20-11:50)(座長: 鶴岡弘)			
11:20-11:40	1001	全国ひずみ・傾斜データの流通と一元化	高橋浩晃(北大)
11:40-11:50	2902	地震火山現象に関する統合データベースの構築	大見士朗(京大防災研)
地震発生予測システム(12:50-13:35)(座長: 鷺谷威・加藤尚之)			
12:50-12:55		全体説明	鷺谷威(名大)
12:55-13:05	1702	プレート境界地震のための地殻活動予測シミュレーション・データ同化システムの構築	鷺谷威(名大)
13:05-13:15	1405	予測シミュレーションモデル高度化のための手法開発	亀伸樹(東大地震研)
13:15-13:25	4001	プレート境界型地震発生サイクルの再現性の向上	堀高峰(海洋研究開発機構)
13:25-13:35	1406	地震発生予測のための地震活動評価手法の基盤構築	鶴岡弘(東大地震研)
火山噴火準備過程(13:35-14:15)(座長: 植木貞人)			
13:35-13:50	1809	桜島火山における多項目観測に基づく火山噴火準備過程解明のための研究	井口正人(京大防災研)
13:50-13:57'30	7019	マグマ活動の定量的把握技術の開発とそれに基づく火山活動度判定の高度化に関する研究	山里平(気象庁)
13:57'30-14:05		火山噴火予測システムの開発について	鶴川元雄(防災科研)
14:05-14:15	1004	活動的火山の噴火履歴と噴出物の物質科学的解析による噴火準備過程の解明	中川光弘(北大)
火山噴火過程(14:15-14:50)(座長: 森俊哉)			
14:15-14:30	1425	浅間山における火道内部構造の解明に基づく噴火過程の研究	武尾実(東大地震研)
14:30-14:40	1213	機動的多項目観測による火山爆発機構の研究	西村太志(東北大)
14:40-14:50	1007	試掘探査を基軸とした有珠山における浅部噴火発生場の検証研究	大島弘光(北大)
火山噴火予測システム(15:00-15:15)			
15:00-15:15	1407	伊豆大島・三宅島の噴火シナリオ	中田節也(東大地震研)
	1408		

課題番号	課題名	発表者
新たな観測技術の開発 (15:15-16:25)(座長:新谷昌人・田所敬一)		
15:15-15:26	1438 宇宙線観測による構造探査技術の高度化	大久保修平・田中宏幸(東大地震研)
15:26-15:37	1433 次世代インライン式海底ケーブル地震計の開発・高度化	金沢敏彦(東大地震研)
15:37-15:48	4005 DONET構築	高橋成実(海洋研究開発機構)
15:48-15:59	8006 海底地殻変動観測の成果	佐藤まりこ(海上保安庁)
15:59-16:10	6017 GPS解析技術の高度化	畑中雄樹(国土地理院)
16:10-16:25	その他の関連研究成果	藤本博己(東北大)

3月5日

サマリ(9:00-11:00, 1部会10分程度を目安)(座長:吉田真吾)

地震準備過程	飯尾能久(京大防災研)
地震破壊過程・強震動	古村孝志(東大地震研)
地震発生先行過程	中谷正生(東大地震研)
地震発生火山噴火素過程	矢部康男(東北大)
日本列島及び周辺域の長期・広域の地震・火山現象	松澤暢(東北大)
モニタリングシステムの高度化	渡辺俊樹(名大)
地震・火山現象データベースの構築	大見士朗(京大防災研)
地震発生予測システム	鷺谷威(名大)
火山噴火準備過程	井口正人(京大防災研)
火山噴火過程	西村太志(東北大)
火山噴火予測システム	鍵山恒臣(京大理)
新たな観測技術の開発	藤本博己(東北大)

総合討論(11:10-12:00)

ポスター発表

ポスターボードの大きさは、縦180cm x 横90cmです

3月3日ポスターセッション(1):ポスター番号が3Axx, 3Bxx

[3日配置図](#)

3月4日ポスターセッション(2):ポスター番号は4Axx, 4Bxx

[4日配置図](#)

ポスター番号にあるA, Bは会場名を意味しています

番号	課題番号	課題名	発表者	機関名
3月3日				
地震準備過程				
3A01	1003	衝突帯における火山フロントでの地殻強度異常場のモデル化	高橋浩晃	北大
3A02	1101	東北日本沈み込み帯のプレート境界における応力敏感構造の解明	小菅正裕	弘大
3A03	1205	アスペリティの特性解明に向けた観測研究	日野亮太	東北大
3A04	1415	プレート境界の固着域とその深部延長上遷移領域の構造と物理特性の解明	飯高隆	東大地震研
3A05	1418	スラブ内地震とプレート境界地震の相互作用	望月公廣	東大地震研
3A06	1705	内陸地震発生域における応力蓄積状態の解明	鷺谷威	名大
3A07	1807	注水実験による内陸地震の震源断層の微細構造と回復過程の研究	西上欽也	京大防災研
3A08	2903	3次元比抵抗構造解析による東北日本前弧側ひずみ集中帯の地殻内流体の不均質分布の解明	小川康雄	東工大
3A09	3012	アジア・太平洋における地震火山観測研究	熊谷博之	防災科研
3A10	5007	極微小地震と深部低周波微動を用いたプレート境界の応力場推定	今西和俊	産総研
3A11	6015	ひずみ集中帯の地殻変動特性	西村卓也	国土地理院
地震破壊過程と強震動				
3A12	1211	マルチスケール・アスペリティモデルの構築と拡張	島村浩平ほか	東北大
3A13	1212	高精度リアルタイム津波予測システムの開発	日野亮太	東北大
3A14	1422	震源断層の不均質破壊過程と動的特性	額額一起	東大地震研
3A15	1812	アスペリティと強震動生成過程の関係に関する研究	浅野公之	京大防災研
3A16	1813	プレート境界巨大地震による堆積盆地の広帯域強震動の予測に関する研究	岩田知孝	京大防災研
3A17	2205	九州地域における長周期及びやや長周期地震動の生成過程の理解と予測に向けた研究	竹中博士	九州大学
3A18	3013	強震波形データを利用した震源過程の推定	青井真	防災科研
3A19	5008	断層周辺の地下構造調査への地震波干渉法等の適用	伊藤忍	産総研
3A20	7021	沖合・沿岸津波観測等による津波の高精度予測に関する研究	前田憲二	気象庁
地震発生・火山噴火素過程				
3A21	1214	実験と自然観察が明らかにするマイクロとマクロの地震の関与する地殻流体の実態	土屋範芳	東北大
3A22	1216	浅間・前掛火山における噴火様式の分岐条件	中村美千彦ほか	東北大
3A23	1428	可観測物性の状態・環境への依存性	平賀岳彦	東大地震研
3A24	1429	爆発的噴火におけるマグマと波動の放出素過程に関する研究	市原美恵	東大地震研
3A25	1430	噴火に伴うマグマ中の揮発性成分変化に関する研究	安田敦	東大地震研
3A26	1814	岩石摩擦の物理的素過程に関する実験的研究	加納靖之	京大防災研
3A27	1215	摩擦すべりに伴うエネルギー散逸過程の解明	矢部康男	東北大

番号	課題番号	課題名	発表者	機関名
3A28	2402	南アフリカ大深度金鉱山における微小破壊・微小地震観測	川方裕則	立命館大
3A29	2909	透過弾性波を用いた岩石の破壊過程のイメージング	川方裕則	立命館大
3A30	2910	マイクロアスペリティーでの力学現象の解明	増田俊明	静岡大
3A31	3015	高速剪断摩擦試験機を用いた断層摩擦の研究	福山英一	防災科研
3A32	4004	南海掘削研究	巽好幸	海洋研究開発機構
3A33	5010	断層深部における変形・すべり過程の解明	増田幸治	産総研

日本列島及び周辺域の長期・広域の地震・火山現象

3B34	1203	沈み込み帯の水循環の全容解明	中島淳一	東北大
3B35	1204	地震波を用いた解析に基づく地殻構造と地震・火山活動の関係の解明	中島淳一	東北大
3B36	1301	東北日本弧の詳細な地殻比抵抗構造の解明	西谷忠師	秋田大学
3B37	1410	日本周辺のプレート運動の精密推定	加藤照之	東大地震研
3B38	1412	非火山性地震の発生メカニズムの解明－震源域深部の地殻内流体との相互作用	加藤愛太郎	東大地震研
3B39	1414	大規模活断層システムにおける長期地殻歪みの蓄積過程の解明	佐藤比呂志	東大地震研
3B40	1501	沈み込み帯のマグマ発生と地殻変動のダイナミクス	岩森光	東大理
3B41	1601	電磁気探査による内陸地震と火山地域の地殻内流体イメージング	小川康雄	東工大
3B42	1805	日向灘の地震活動と南九州の火山活動の相互作用および応力伝播・物質移動過程のモデル化	橋本学	京大防災研
3B43	2001	中国・四国地方の電気比抵抗構造と地震・火山活動の関連に関する研究	塩崎一郎	鳥取大学
3B44	3009	日本列島における地殻・上部マントル構造の解明	浅野陽一	防災科研
3B45	3010	南海トラフ巨大地震発生による富士山噴火連動評価に関する研究	藤田英輔	防災科研
3B46	4002	収束型プレート境界での地殻進化メカニズムの解明	巽好幸	海洋研究開発機構
3B47	6013	広域地殻変動監視	唐沢正夫	国土地理院
3B48	8005	海洋測地の推進	大門肇	海上保安庁

火山噴火準備過程

3B49	1004	活動的火山の噴火履歴と噴出物の物質科学的解析による噴火準備過程の解明	中川光弘	北大
3B50	1209	地震波トモグラフィーと高サンプリングGPS観測に基づくマグマ上昇・蓄積過程の研究	植木貞人	東北大
3B51	1602	水蒸気爆発発生場における火山性流体の化学組成と比抵抗構造のモニタリング	野上健治	東工大
3B52	1809	桜島火山における多項目観測に基づく火山噴火準備過程解明のための研究	井口正人	京大防災研
3B53	2904	雌阿寒岳過去1000年間の噴火履歴と噴火推移予測	和田恵治	北教大
3B54	2905	岩木山の噴火履歴とマグマ発達過程の解明に関する研究	伴雅雄	山形大
3B55	6016	火山地殻変動モデリング	小沢慎三郎	国土地理院
3B56	7019	マグマ活動の定量的把握技術の開発とそれに基づく火山活動度判定の高度化に関する研究	山里平	気象庁

火山噴火過程

3B57	1504	火山噴火過程における火山ガス挙動の観測：ガス蓄積過程とガス放出推移の理解	森俊哉	東大理
3B58	3014	噴火機構の解明と火山噴火シミュレーション開発	藤田英輔	防災科研

火山噴火予測システム

3B59	1426 1407	噴火推移および事象に関する発生予測の数値的検討；伊豆大島、桜島、有珠山の噴火シナリオの試作(活動的火山における噴火シナリオの作成)；噴火シナリオに基づく推移予測の試行	中田節也	東大地震研
------	--	---	------	-------

番号	課題番号	課題名	発表者	機関名
	1408			
3B60	2901	活動火口に形成された強酸性火口湖における水温モニタリングシステムの開発	寺田暁彦	東工大
3B61	3006	噴火予測システムの開発	上田英樹	防災科研

地震発生先行過程

3B62	1005	地震に関連する電磁気現象の観測研究	茂木透	北大
3B63	1210	準静的滑りの時空間変化に基づく地震発生切迫度評価の研究	内田直希	東北大
3B64	1419	大地震サイクルと関連した地震活動変化の詳細な解明	鶴岡弘	東大地震研
3B65	1420	南アフリカ大深度金鉱山における応力パラメタの先行変化の発生機構の解明	加藤愛太郎	東大地震研
3B66	1421	大地震サイクルと地震活動の関連を説明する物理メカニズムの提案	中谷正生	東大地震研
3B67	1502	地殻流体のフラックス測定に基づいた化学的地震先行現象発現機構の解明	田中秀実	東大理
3B68	1810	地震波干渉法による構造変化の検出手法の開発	大見士朗	京大防災研
3B69	1811	近畿地方北部における地殻活動異常と地震先行現象の関係の解明	片尾浩	京大防災研
3B70	2906	地震先行現象としての電磁放射とラドン散逸: 模擬断層ガウジによる実験的アプローチ	武藤潤	東北大
3B71	2907	花崗岩のトランジェントな载荷・除荷に伴って生成される電場・磁場の観測	柳谷俊	京大防災研
3B72	2908	衛星による地震関連電離圏擾乱の検証とメカニズムの解明	鴨川仁	東学大
3B73	7020	伊豆半島東部における地磁気全磁力及び自然電位観測	笹岡雅宏	気象庁

3月4日

新たな観測技術の開発

4A01	1217	海底地殻変動観測システムの高度化	木戸元之	東北大
4A02	1431	次世代の機動的な海底地殻変動観測に向けた観測技術の高度化	篠原雅尚	東大地震研
4A03	1432	次世代の機動的な海底地震観測に向けた観測技術の高度化	塩原肇	東大地震研
4A04	1706	GPS/音響方式海底地殻変動観測システムの高度化	田所敬一	名大
4A05	0101	航空機等からの先端リモートセンシング技術(SAR等)を用いた地表面変動の把握技術の開発	浦塚清峰	情報通信研究機構
4A06	1218	高サンプリングGPS観測・解析技術の高度化と火山観測への応用	太田雄策	東北大
4A07	1434	干渉合成開口レーダー解析の高度化	大久保修平	東大地震研
4A08	1435	無人ヘリコプターによる火山近傍観測システムの開発	小山崇夫	東大地震研
4A09	1436	衛星赤外面像による噴火推移の観測と類型化に関する研究	金子隆之	東大地震研
4A10	3017	SAR干渉解析による地殻変動把握技術の高度化およびその活用に関する研究	小澤拓	防災科研
4A11	3018	火山活動把握のためのリモートセンシング技術活用	實淵哲也	防災科研
4A12	6018	SAR解析技術の高度化	小林知勝	国土地理院
4A13	7022	気象観測技術等を活用した火山監視・解析手法の高度化に関する研究	山里平	気象庁
4A14	1439	小型絶対重力計の開発	新谷昌人	東大地震研
4A15	1440	光技術を利用した大深度ボアホール用地震地殻変動観測装置の開発	新谷昌人	東大地震研
4A16	1437	精密弾性波計測による微小応力変化測定手法の開発	佐野修	東大地震研
4A17	1441	深部地殻応力測定手法開発研究	佐野修	東大地震研
4A18	1707	精密制御信号システム(アクロス)による地下の高精度常時モニタリング技術の高度化	渡辺俊樹	名大
4A19	2207	新世代通信データ伝送システムの開発	松島健	九州大学
4A20	3019	GPS解析手法の高度化	島田誠一	防災科研
4A21	3020	深層等高温用地震計の開発	功刀卓	防災科研

番号	課題番号	課題名	発表者	機関名
4A22	6019	GPS火山変動リモート観測装置(REGMOS)	真野宏邦	国土地理院

地震発生予測システム

4A23	1802	地震発生頻度のリアルタイム予測	JamesMori	京大防災研
4A24	3003	地震発生と波動伝播の連成シミュレーション	福山英一	防災科研
4A25	3004	スロースリップイベントの発生サイクルシミュレーション	廣瀬仁	防災科研
4A26	3005	地震波速度構造等に基づく地震発生ポテンシャル評価法の研究	井元政二郎	防災科研
4A27	5003	内陸地震発生予測シミュレーターの開発	桑原保人	産総研
4A28	7012	震源精度向上と地震活動情報の高度化に関する研究	勝間田明男	気象庁
4A29	7023	東海地震予知技術と南海トラフ沿いの地殻活動監視技術の高度化に関する研究	前田憲二	気象庁

地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化

4B30	1201	常時微動や後続波を用いた地下構造モニタリング法の研究	中原恒	東北大
4B31	1202	宮城県沖プレート境界の多項目・高精度モニタリングによる大地震発生過程の解明	三浦哲	東北大
4B32	1401	地震活動・火山現象のモニタリングシステムの高度化	卜部卓	東大地震研
4B33	1402	特定地域の地殻活動モニタリングシステムの高度化	平田直	東大地震研
4B34	1403	東南海・南海地域および日本海溝・千島海溝周辺の地殻活動モニタリングの高度化	篠原雅尚	東大地震研
4B35	1701	駿河-南海トラフ周辺における多項目統合モニタリング	山岡耕春	名大
4B36	1901	比抵抗連続観測による阿蘇中岳火口浅部熱水系モニタリングの高度化	宇津木充	京大理
4B37	2101	四国から紀伊半島にかけての前弧域周辺の応力場の時空間変化	久保篤規	高知大
4B38	3002	火山観測網整備	鶴川元雄	防災科研
4B39	6002	地殻上下変動監視	渡邊和夫	国土地理院
4B40	6003	地殻水平変動監視	渡邊和夫	国土地理院
4B41	6004	物理測地観測	嵯峨論	国土地理院
4B42	6005 6008	潮位連続観測, 地殻変動連続観測	渡辺政幸	国土地理院
4B43	6007	機動観測	真野宏邦	国土地理院
4B44	7001	検潮観測	白石昇司	気象庁
4B45	7002 7010 7015 7016	震源決定精度の向上; 地殻変動監視; 潮位データ利用の高度化; 全国地震カタログの作成及び過去にさかのぼった震源再決定	足達晋平・赤司貴則・岡本國徳	気象庁
4B46	7003	地震活動異常を定量的に評価・診断するシステムの構築	宮岡一樹	気象庁
4B47	7004 7005	発震機構の高度化及び震源過程解析の実施と高度化	碓井勇二・上野寛	気象庁
4B48	7006 7013 7014 7018	全国における火山観測; 火山噴火シナリオの作成; 火山活動の総合判断及び活火山データベース整備	齋藤誠・平松秀行・山崎貴之	気象庁
4B49	7007 7009	活動的火山における全磁力観測; 日本域の地磁気の基準値観測及び永年変化データベース構築	笹岡雅宏・室松富二男・石井美樹	気象庁

番号	課題番号	課題名	発表者	機関名
	7017			
4B50	7008	自己浮上式海底地震計観測による宮城県沖の地震活動	土井恵治	気象庁
4B51	7011	東海地震予知技術と南海トラフ沿いの地殻活動監視技術の高度化に関する研究—監視・解析技	勝間田明夫	気象庁
4B52	8001	験潮	須藤幹男	海上保安庁
4B53	8002	地殻変動監視観測	大門肇	海上保安庁
4B54	8003	海域火山観測	斉藤昭則・加藤正治	海上保安庁
4B55	8004	海域における地形・活断層調査	成田学	海上保安庁
地震・火山現象に関するデータベースの構築				
4B56	1409	古い地震記象の整理及びデータベースの構築	佐竹健治	東大地震研
4B57	1703	日本列島地殻活動総合相関評価システムの研究	山岡耕春	名大
4B58	1803	歴史地震記録の電子化	飯尾能久	京大防災研
4B59	1804	日本列島の地殻構造データベースのプロトタイプの構築	大見士朗	京大防災研
4B60	3007	統合地震波形・地震波速度・減衰・熱・温度・地質等データベースの構築	齊藤竜彦	防災科研
	3008			
4B61	5004	地震や火山活動に関係する地質情報データベース	小泉尚嗣	産総研
4B62	5005	火山地質図整備及び噴火シナリオの作成・高度化	中野俊	産総研
4B63	6009	GPS・潮位データベース整備・更新, 地殻活動総合解析システム	大脇温子・西村卓也	国土地理院
	6011			
4B64	6010	火山基本図・火山土地条件図整備	諏訪部順	国土地理院
4B65	6012	都市圏活断層図整備	諏訪部順	国土地理院

2900番台は大学公募研究